宗祖の主著『教行信証』の内、「真仏土巻」「化身土巻」の現代語訳。『真宗聖典』所収の『教行信証』に基づいた書き下し文を上段、その現代語訳を下段に構成し、書き下し文中の難解な用語を簡単に説明した脚注、さらに詳しい説明を要する用語は巻末に語註を掲載。また巻末には訳注、索引も。

解読教行信証 下巻

定価4，180円

「南無阿弥陀仏の仏法に出遇わせていただいたご縁をふり返ると、よきひと、よき友が思い起こされてくる」…。こう語る著者とともに、先生方や田舎の人びと、苦悩の現実を担い生きた祖先が「念仏申せ」と勧める声なき声を聞く。

日豊教区（現九州教区）出版委員会が2015年に発行した『真宗遇いがたし』を再編集し、今いちど、親鸞聖人の主著『教行信証』冒頭の「総序」の文を手がかりに、〝真宗との出遇い〟をたずねた一冊。

南無阿弥陀仏の道

定価275円